



認証番号0013549

## 株式会社十勝大福本舗

# 2025 年度 環境経営レポート

(対象期間: 2025 年4月1日～ 2026 年3月31日)



十勝からのお福分け

# TOKACHI

発行日: 2026年5月20日

## 目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
事業・製品の紹介	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	7
環境経営計画の取組結果とその評価 工場の取り組み	7
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	12
代表者による全体の評価と見直し・指示	12



## 環境経営方針

### <環境経営理念>

株式会社十勝大福本舗は安全・安心でおいしいお菓子づくりを通じて、地球環境との共生と持続可能な成長の両立を目指します。

安全・安心なお菓子をお客様に届けるため、衛生管理の徹底と効率的な生産に取り組みます。そして変化を恐れずに全社一丸となって常にチャレンジを続けて継続的改善に努めてまいります。

### <環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制やコンプライアンスを遵守します。
2. 創意工夫による省エネルギー・水資源の有用利用により二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 廃棄物の発生抑制、食品リサイクル率の維持向上に努めます。
4. 環境に配慮した製品の研究開発に努めます。
5. エコ活動を通じて明るく活気のある職場づくりを推進します。



制定日：2021年2月4日

代表取締役 **駒野 裕二**

## □組織の概要

### (1) 名称及び代表者名

株式会社十勝大福本舗  
代表取締役 駒野 裕二

### (2) 所在地

本社工場 住所 〒089-0614 北海道中川郡幕別町緑町7番地  
東京工場 住所 〒354-0044 埼玉県入間郡三芳町大字北永井590-1  
江別工場 住所 〒069-0832 北海道江別市西野幌120-6

### (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 常務取締役 澤井 裕一郎 TEL: 049-258-6888  
担当者 総務部 河野 好准 TEL: 049-258-6888

### (4) 事業内容

本社工場 量販店向け菓子の製造、餡の製造  
東京工場 コンビニエンスストア向け菓子の製造・開発  
江別工場 量販店向け菓子の製造

### (5) 事業の規模

売上高 111 億円

	本社工場	東京工場	江別工場	合計
従業員 名	180 名	389 名	39 名	608 名
延べ床面積 m <sup>2</sup>	3059.28 m <sup>2</sup>	4234.8 m <sup>2</sup>	570.45 m <sup>2</sup>	7864.53 m <sup>2</sup>

### (6) 事業年度 4 月 1 日 ~ 3 月 31 日

## □認証・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社十勝大福本舗  
対象事業所: 本社工場  
東京工場  
江別工場  
活動: 十勝産小豆加工食品、和菓子・惣菜食品の製造販売

## □事業や製品(商品)の紹介

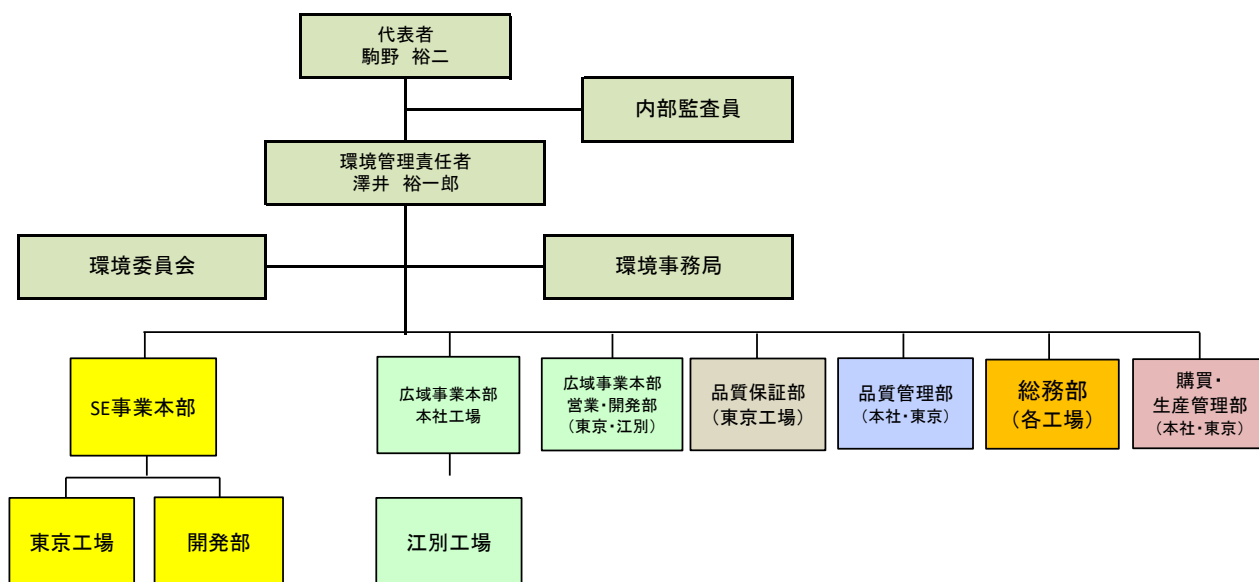
工場及び製造品目

本社工場	大福、もち、おはぎ、だんご、たい焼き、餡 等
東京工場	大福、もち、パフェ、だんご 等
江別工場	大福、もち、おはぎ、どらやき 等

販売エリア 主に北海道、関東エリア  
生産量 1日約250,000食(本社工場 90,000食、東京工場 150,000食、江別工場 10,000食)



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表



	役割・責任・権限
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・経営における課題とチャンスを確認にする</li> <li>・環境経営方針を定め、誓約する</li> <li>・環境経営を実践するための必要十分な実施体制の構築</li> <li>・実施体制において各自の役割、責任、権限を定め、従業員に周知する</li> <li>・実施及び管理に必要な経営資源(人、もの、資金、情報等)を準備する</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>・環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ表を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書を確認</li> <li>・環境活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書原案の作成</li> <li>・環境活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備え付けと地域事務局への送付)</li> </ul>
環境委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営計画の審議</li> <li>・環境活動実績の確認・評価</li> </ul>
部門長 工場長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・自部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施</li> <li>・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・試行・訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
内部監査チーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に関する内部監査の計画</li> <li>・環境に関する内部監査の実施・報告</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境方針の理解と環境への取組の重要性を自覚</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加</li> </ul>

## □主な環境負荷の実績

通期

項目	単位	2024年	2025年
二酸化炭素総排出量	kg-CO <sub>2</sub>	7,189,391	6,393,162
電力	kWh	5,764,369	5,803,725
電力のCO <sub>2</sub> 排出係数(※)	kg-CO <sub>2</sub> /kWh	0.532	0.477
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub>	3,279,926	2,769,055
化石燃料	kg-CO <sub>2</sub>	3,909,465	4,157,373
廃棄物排出量			
一般廃棄物排出量	kg	85,627	76,464
産業廃棄物排出量	kg	1,583,619	1,485,563
食品廃棄物			
発生量	kg	1,115,477	1,034,281
発生抑制量		0	0
再生利用量		961,257	918,071
熱回収量		154,220	116,210
減量量		0	0
再生利用以外の量		0	0
廃棄物処理量		0	0
食品再資源化実施率	%	99%	99%
水使用量	m <sup>3</sup>	183,481	188,347

※電力の二酸化炭素排出係数(R4年度実績・R5年12月22日環境省・経済産業省公表)

本社工場 0.620 CO<sub>2</sub>/kwh (日鉄エンジニアリング)

東京工場 0.465 CO<sub>2</sub>/kwh (日本テクノ) (10月より日鉄エンジニアリング 0.000 CO<sub>2</sub>/kwh)

江別工場 0.490 CO<sub>2</sub>/kwh (トック電気)

□環境経営目標及びその実績

数値目標：○達成 ×未達成

項目	年度	2024年		2025年		評価	2026年	2027年
		(基準値)	(目標)	上段：通期	(実績)		(目標)	(目標)
				下段：対比				
電力による二酸化炭素削減	kg-CO2	3,089,949	3,028,150	2,588,005	○	2,966,351	2,904,552	
	4~9月	1,751,604	1,716,572	1,755,198	×			
	基準年度比	2024年	98%	84%		96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.284	0.279	0.266	○	0.273	0.267
都市ガスによる二酸化炭素削減(東京)	kg-CO2	1,128,898	1,106,320	1,185,255	×	1,083,742	1,061,164	
	4~9月	557,189	546,045	569,378	×			
	基準年度比	2024年	98%	102%	×	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.104	0.102	0.101	○	0.100	0.098
LPGによる二酸化炭素削減(本社)	kg-CO2	270,393	264,985	322,871	×	259,577	254,169	
	4~9月	120,705	118,291	146,168	×			
	基準年度比	2024年	98%	121%	×	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.025	0.024	0.028	×	0.024	0.023
LNGによる二酸化炭素削減(江別)	kg-CO2	390,366	382,559	419,472	×	374,751	366,944	
	4~9月	177,174	173,631	185,949	×			
	基準年度比	2024年	98%	107%	×	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.036	0.035	0.036	×	0.034	0.034
ガソリンによる二酸化炭素削減	kg-CO2	24,330	23,844	38,045	×	23,357	22,870	
	4~9月	12,614	12,362	18,323	×			
	基準年度比	2024年	98%	156%	×	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.00224	0.00219	0.00325	×	0.00215	0.00210
軽油による二酸化炭素削減	kg-CO2	3,049	2,988	11,111	×	2,927	2,866	
	4~9月	4,263	4,177	5,623	×			
	基準年度比	2024年	98%	364%	×	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.000735	0.000720	0.000949	×	0.000705	0.000691
A重油による二酸化炭素削減(本社)	kg-CO2	1,848,220	1,811,256	1,951,200	×	1,774,291	1,737,327	
	4~9月	899,720	881,726	981,020	×			
	基準年度比	2024年	98%	106%	×	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.17001	0.16661	0.16669	×	0.16321	0.15981
灯油による二酸化炭素削減(本社)	kg-CO2	239,542	234,752	229,419	○	229,961	225,170	
	4~9月	59,608	58,415	64,269	×			
	基準年度比	2024年	98%	96%	○	96%	94%	
	原単位	kg-CO2/千円	0.0220	0.0216	0.0196	○	0.0212	0.0207
<b>二酸化炭素排出量合計</b>	kg-CO2	<b>6,994,748</b>	<b>6,854,853</b>	<b>6,745,378</b>	<b>○</b>	<b>6,714,958</b>	<b>6,575,063</b>	
一般廃棄物の削減	kg	85,627	83,914	76,464	○	82,202	80,489	
	基準年度比	2024年	98%	89%	○	96%	94%	
廃プラの削減	kg	219,589	215,197	221,729	×	210,805	206,414	
	基準年度比	2024年	98%	101%	×	96%	94%	
食品廃棄物の発生抑制・再生利用率の向上	自主目標	99%	99%	99%	○	99%	99%	
	食り法目標	52%	53%	99%	○	99%	99%	
	基準発生原単位	kg/百万円	249	249	88.4	○	80	78
水道水の削減	m <sup>3</sup>	183,481	179,811	183,481	×	176,142	172,472	
	基準年度比	2024年	98%	100%	×	96%	94%	
	原単位	m <sup>3</sup> /千円	0.0169	0.0165	0.0161	○	0.0162	0.0159
化学物質の適正管理	行動目標(次項による)							
環境に配慮した製品・サービスへの取組	行動目標(次項による)							

※電力の二酸化炭素排出係数 単位:kg-CO2/kWh

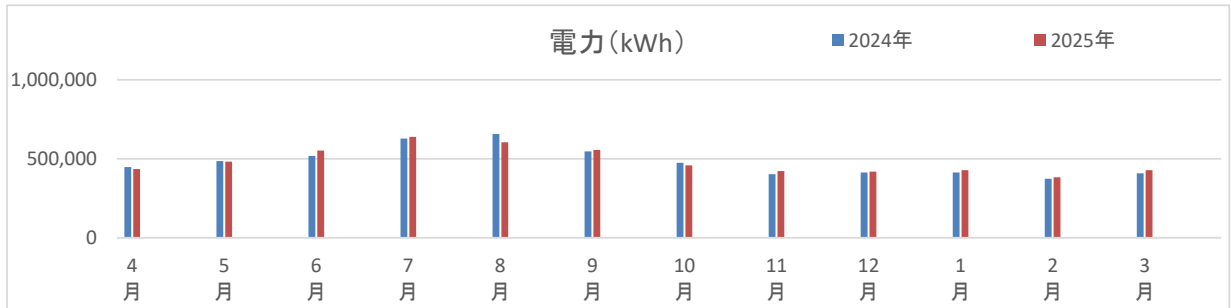
	2024年	2025以降
本社・工場	0.62	0.62
東京工場	0.465	0.465
江別工場	0.49	0.49

**□環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の環境経営計画**

数値目標: ○達成 ×未達成

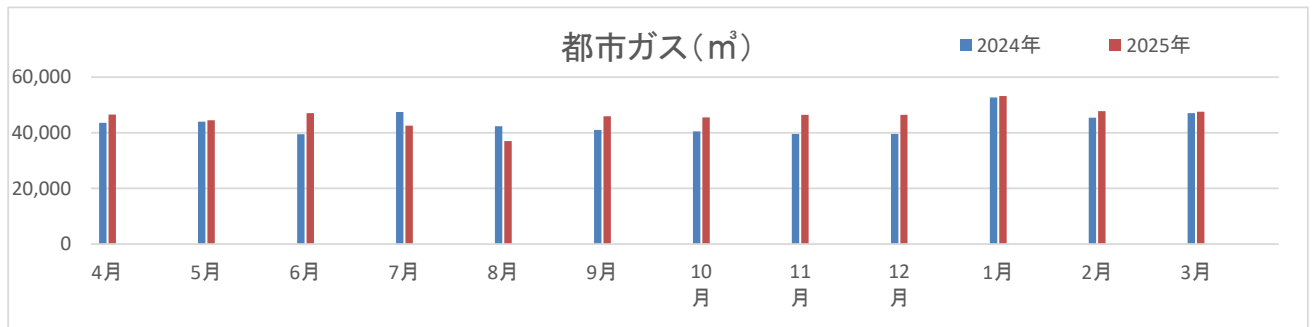
活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	取組みは全て行った。10月より東京工場においてCO <sub>2</sub> 排出係数実質ゼロの電力を購入した事が大きな要因。来期も継続して現状の取組みを進める。
・空調温度の適正化	○	
・不要照明の消灯	○	
・節電ポスターの掲示	○	
・仕事の効率化による定時退社の実施	○	
0	○	



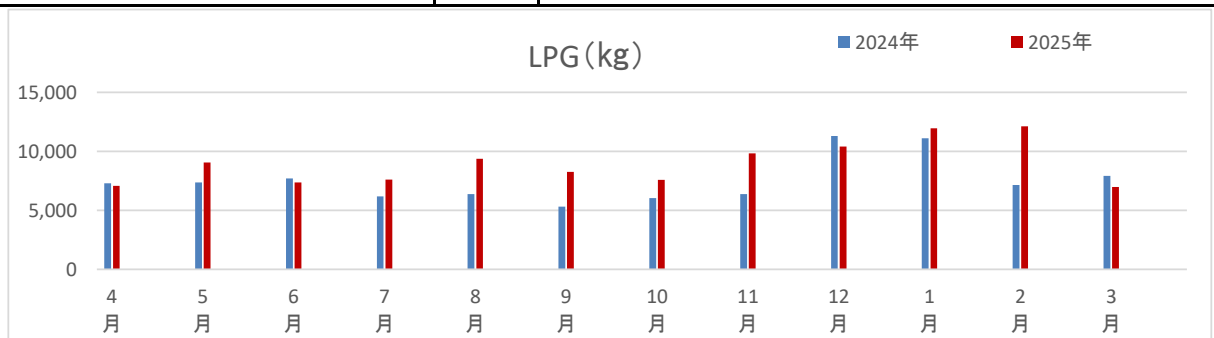
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	447,989	484,622	518,243	628,659	656,340	546,303	474,519	402,506	413,017	413,017	373,874	408,230
2025年	435,532	481,523	551,369	638,295	604,325	555,470	457,772	422,926	419,188	427,649	382,265	427,411

都市ガスによる二酸化炭素削減(東京)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	オープン商品の売上が大幅にあがった為、数値目標は未達。次年度は製造ミスによるロス削減を強化する(ヒューマンエラー防止)。人員定着を強化する(採用・教育の強化)
・生産効率向上のため、ロス削減に取り組む	○	



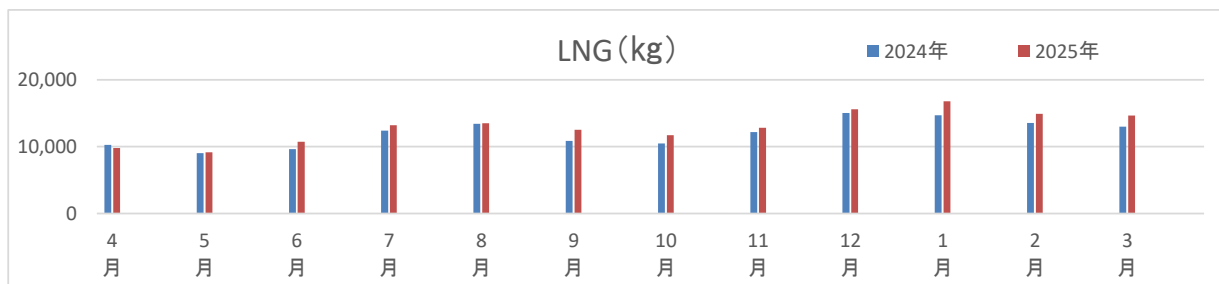
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	43,542	44,013	39,512	47,457	42,378	41,056	40,498	39,634	39,634	52,687	45,395	47,023
2025年	46,551	44,493	47,099	42,522	36,997	45,939	45,520	46,421	46,421	53,174	47,789	47,575

LPGによる二酸化炭素削減(本社)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	数値目標は身達成。対象商品の製造増が要因。次年度は製造ミス削減を徹底する。
・生産効率向上のため、ロス削減に取り組む	○	



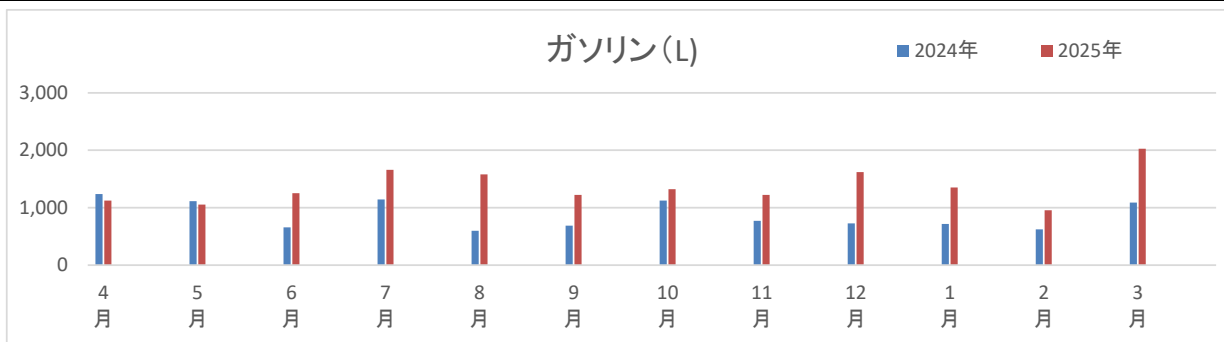
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	7,301	7,364	7,706	6,193	6,366	5,305	6,048	6,383	11,290	11,112	7,143	7,920
2025年	7,081	9,044	7,362	7,614	9,360	8,262	7,591	9,839	10,416	11,957	12,118	6,979

<b>LNGによる二酸化炭素削減(江別)</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	数値目標は身達成。対象商品の製造増が要因。
・生産効率向上のため、ロス削減に取り組む	○	次年度は製造ミス削減を徹底する。



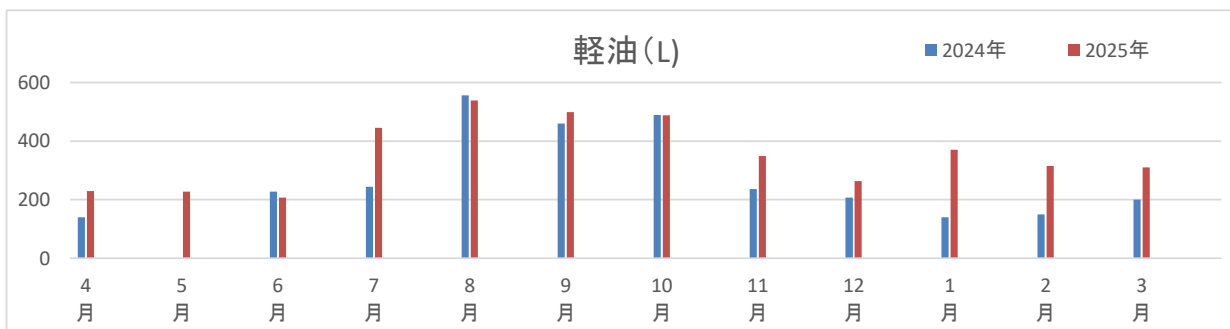
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	10,270	9,020	9,640	12,420	13,410	10,860	10,480	12,200	15,020	14,720	13,540	13,000
2025年	9,810	9,140	10,720	13,190	13,490	12,520	11,730	12,840	15,610	16,770	14,900	14,640

<b>ガソリンによる二酸化炭素削減</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	使用頻度が大幅にあがった事が要因(トラブル対応、特定技能実習生の送迎など)。次年度は、使用頻度を減らす為にトラブルが減るように事前段取りを行う。
エコ運転の徹底	○	



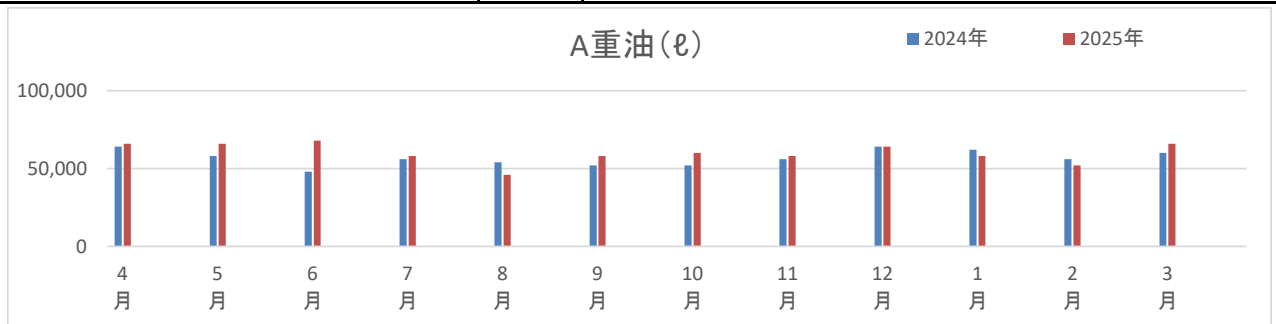
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	1,237	1,115	659	1,143	599	685	1,124	770	728	717	622	1,089
2025年	1,124	1,057	1,254	1,661	1,580	1,221	1,324	1,224	1,621	1,351	955	2,026

<b>軽油による二酸化炭素削減</b>	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	使用頻度が大幅にあがった事が要因。効率的に使用する事を計画する。引き続き、不要なアイドリングをしない。
不要なアイドリング防止	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	140	0	227	244	556	460	489	236	207	140	150	200
2025年	229	227	207	445	539	499	488	349	263	370	315	310

A重油による二酸化炭素削減(本社)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	数値目標未達。生産数が伸びた事が要因。
・生産効率向上のため、ロス削減に取り組む	○	次年度は効率の良い生産計画を組む必要がある。重ねてロス削減施策も行う。人員定着の強化(採用・育成の強化)



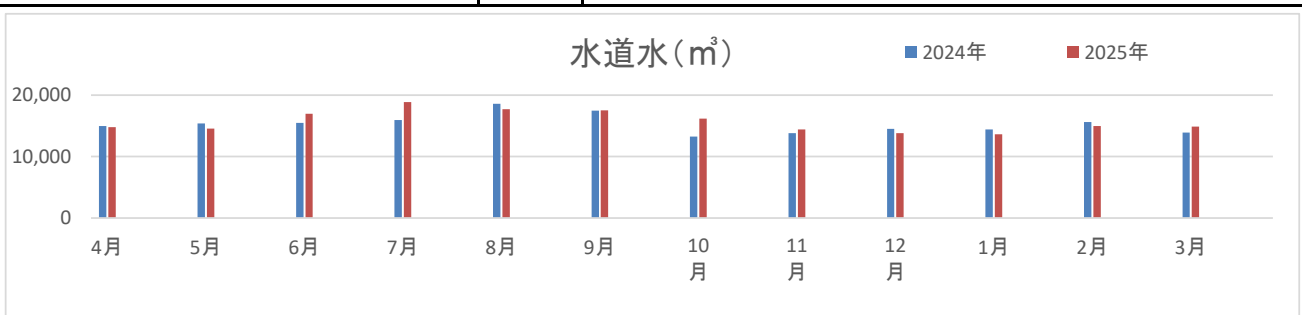
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	64,000	58,000	48,000	56,000	54,000	52,000	52,000	56,000	64,000	62,000	56,000	60,000
2025年	66,000	66,000	68,000	58,000	46,000	58,000	60,000	58,000	64,000	58,000	52,000	66,000

灯油による二酸化炭素削減(本社)	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	数値目標未達。生産数が伸びた事が要因。
・定期点検の実施	○	次年度は効率の良い生産計画を組む必要がある。重ねてロス削減施策も行う。人員定着の強化(採用・育成の強化)



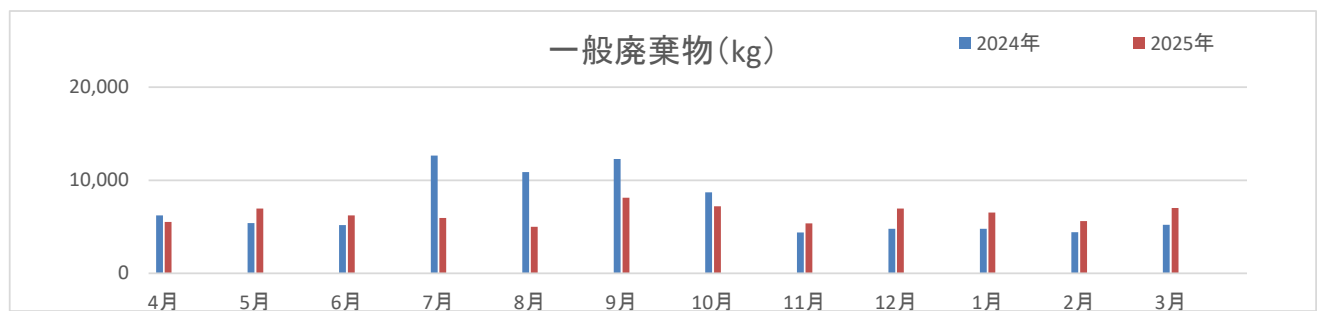
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	8,592	5,306	2,930	2,856	2,444	1,811	4,464	9,934	14,764	14,660	14,623	13,818
2025年	9,188	6,668	3,932	2,483	1,651	1,890	4,904	9,020	14,008	14,787	12,664	10,942

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	数値目標未達。生産数が伸びた事が要因。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	次年度はロス削減施策を行う。
0	○	



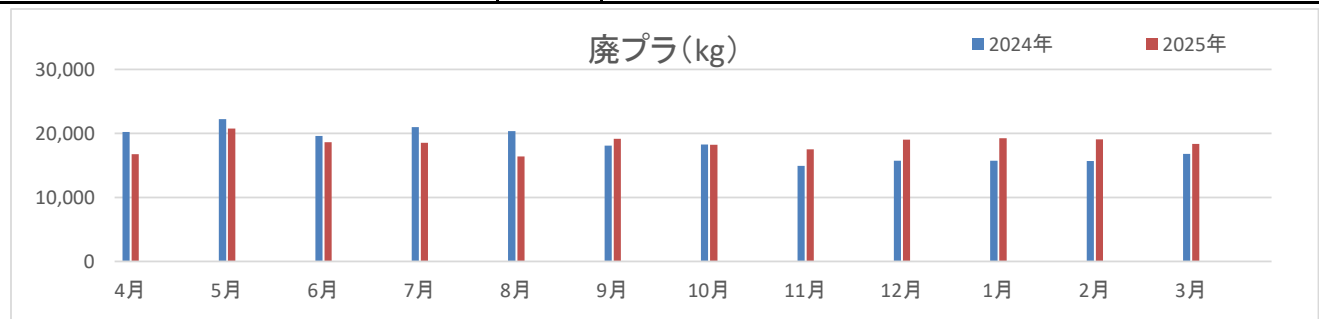
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	14,996	15,376	15,506	15,951	18,594	17,481	13,272	13,839	14,506	14,407	15,630	13,925
2025年	14,795	14,577	16,976	18,874	17,714	17,543	16,175	14,410	13,794	13,644	14,968	14,878

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	昨年夏季に大量のロスがあり、今期はミスが減った事が達成の要因。次年度もロス削減施策を行う。
・コピー用紙の削減	○	
・ペーパーレスシステムの導入	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	6,230	5,397	5,185	12,665	10,875	12,275	8,705	4,395	4,795	4,795	4,425	5,200
2025年	5,520	6,969	6,210	5,950	4,995	8,125	7,215	5,355	6,955	6,520	5,625	7,025

廃プラの削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	×	売り上げ増加が要因で目標未達。社員の分別意識の徹底。包材渦発注防止も出来ている。次年度も引き続き徹底。
・分別の徹底	○	
0	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2024年	20,235	22,215	19,588	20,987	20,344	18,110	18,253	14,929	15,719	15,719	15,685	16,788
2025年	16,778	20,771	18,639	18,551	16,405	19,172	18,221	17,497	19,017	19,247	19,080	18,351

食品廃棄物の発生抑制・再生利用率の向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
数値目標	○	特定技能など、外国人従業員も多数いる為、教育に力をいれて削減に努めた。次年度以降も継続して廃棄物削減の意識づけの教育を行なっていく。
・加工ロスの削減	○	
・分別の徹底	○	
0	○	

化学物質の適正管理	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・リスクアセスメントの実施	○	リスクアセスメントと安全衛生委員会の中で、従業員の意識強化を行った。来年度以降も継続して教育に取り組む。
・有害性物質の表示の徹底	○	
・従業員教育	○	

環境に配慮した製品・サービスへの取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・ロングセラー商品の開発	○	環境に配慮した包材は一部商品での採用になっているが、まだ全社的な取り組みになっていない。コストの関係にもなるが、次年度以降も継続して環境に配慮した商品開発を継続して行なっていく。
・環境に配慮した包材の検討	×	
・顧客クレーム削減	△	
0	△	

**□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無**

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(動植物性残さ、廃プラ、汚泥、廃油等)
食品リサイクル法	食品廃棄物
容器包装リサイクル法	容器包装
騒音規制法	空気圧縮機
振動規制法	空気圧縮機
水質汚濁防止法	湯煮設備、洗浄設備
下水道法	除害施設
浄化槽法	浄化槽
消防法(危険物)	危険物の保管、地下タンク
フロン排出抑制法	業務用空調機・冷凍庫・冷蔵庫
省エネ法	特定事業者

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

食品リサイクル法の事業者ごとの基準実施率は達成しています。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

**□代表者による全体の評価と見直し・指示**

情報の収集と評価		
	システム文書	代表者による評価
環境経営目標の達成状況、環境経営計画の実施状況、及びその効果	環境経営計画書	環境経営目標に対して、目標未達の項目が多い。環境経営計画の実施では引き続き、創意工夫と抜本的な取り組みを行ってほしい。
法規の遵守状況	遵法評価記録	現状、各省庁に必要な報告は出されている。引き続き、法改正に注意を払い、漏れのないように取り組んでほしい。
外部からの苦情・要望、システム全体	環境コミュニケーション記録	25年度に関して外部からの苦情はなかったが、常に周りの方から常に意識して行動してほしい。
発展強化点、要改善点	①目標未達成の項目について対応策の検討。 ②効率の良いエネルギーを模索・変更、設備の更新を検討。 ③各工場単位での意識強化。 ④全従業員が更に理解を深め、モチベーション維持が出来る運用方法の検討。	
指示事項		
	変更の要否	代表者の指示
環境経営方針	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要	本活動を通して、従業員一人一人が環境に対する問題意識を持ち、行動する事が企業として社会的責任をはたす事に繋がる。環境経営目標について前年の2%削減という数値は変えないが、会社一丸となって達成するという意気込みが見える活動を期待している。
環境経営目標	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要	
環境経営計画	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要	数値目標を達成する為の具体的な施策の検討、従業員への周知徹底が必要だと感じる。各工場の責任者は、課題と対策と明確に盛り込み、実施すること。結果検証も行き、PDCAサイクルを確立してほしい。
実施体制 システム全般	<input type="checkbox"/> 要 <input checked="" type="checkbox"/> 不要	月次で進捗の報告を行なっているが、4半期に1度各工場の関係者を集めて振り返りを行い、また事務局が輪店時に従業員面談を通じて、従業員理解の落とし込みを徹底してほしい。

- |           |  |                               |
|-----------|--|-------------------------------|
| 環境経営方針    | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 環境経営目標・計画 | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |
| 実施体制他     | <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし | <input type="checkbox"/> 変更あり |